

やすらぎ短信

平成30年
10月号

神嘗祭(かなめさい)

来る十月十七日、

伊勢神宮で神嘗祭が斎行されます。このお祭りは、伊勢神宮の祭事の中で最も重要なお祭りの一つで、その年一番に収穫された初穂を伊勢



神宮のご祭神である天照大御神にお供えし、その恵に感謝を捧げる収穫祭です。午後十時頃と午前二時頃の二回、由貴大御饌(ゆきのおおみけ)といわれる神様へのお食事がお供えされます。正午には、天皇の命を伝える使者「勅使」(ちよくし)が参向し、幣帛(へいはく)奉納の儀が行われます。神嘗祭は、米の稔りに感謝し、収穫の喜びを国民と共に分かち合う大切な日です。

秋季例大祭斎行

去る九月二十日、浦幌神社秋季例大祭を斎行し、あらゆる産業の繁栄と氏子崇敬者の安寧をご祈念申し上げます。奉納行事では、浦幌神社神楽舞月姫会による「豊栄舞」と浦幌剣道スポーツ少年団、浦幌町空手道スポーツ少年団による力強い演武が奉納されました。



秋鮭奉納

秋季例大祭では、漁業関係者の海上安全と豊漁を祈願しております。この度の例祭に際しまして、(株)七協水産様、(有)十勝太水産様より、秋鮭をご奉納頂きました。心より感謝申し上げます。



永年勤続表彰 竹内幸雄 世話役

秋季例祭終了後には、永年勤続表彰式が行われ、十年以上の勤続奉仕の功績により、竹内幸雄世話を感謝状と記念品が贈られました。永年に亘るご奉仕、崇敬の念に神社関係者一同心より感謝申し上げます。



宮司の一筆

元気な北海道へ

去る九月六日、北海道胆振地方中東部で震度七を観測する地震が発生し、甚大な被害ができました。この地震で尊い命を落とされた方々に心よりお悔やみを申し上げると共に被害を受けられた皆様方に心よりお見舞い申し上げます。震源地に近い地域では、住宅が倒壊し、今もなお避難生活を余儀なくされている方も数多くいらっしゃいます。また、観光地では風評被害により、来訪者が激減し、宿泊者のキャンセルが相次いでいるようです。一日も早い復興を日々お祈りしております。今年、北海道開道百五十年の節目になります。この歴史の中には、地震、津波、台風、河川の波乱等々多くの自然災害があり、先人の方々がそれを乗り越えてきてくれたお陰で今の生活があります。一日も早く元気な北海道に戻れるように道民一人ひとりが前向きに試練を乗り越えて頑張りましょう。

秋季乳神神社祭を斎行

去る九月二十一日午前十一時より、秋季乳神神社祭を斎

行致しました。木下和枝奉賛会長をはじめ氏子崇敬者が参列し、日頃の感謝とそれぞれの願い事を玉串に込めてお祈り致しました。



秋季社日祭を斎行

九月二十一日午後一時より、秋季社日祭を斎行し、農事安全と豊作を祈願致しました。今年、天

候が不順で自然災害の多い年となりましたが、今後、天候が回復し、稔りの秋を迎えられるように祈願致しました。



七五三参りのご案内



平成三十年の該当者(数え年)

- 男の子 平成二十八年生 三歳
 - 男の子 平成二十六年生 五歳
 - 女の子 平成二十八年生 三歳
 - 女の子 平成二十四年生 七歳
- 十一月末まで予約にてご奉仕致します。
(玉串料三千円よりお気持ち)

浦幌神社行事予定

- 十月一日 月次祭
- 十月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八